

# 社会奉仕委員会

---

社会奉仕委員会 統轄委員長 金井 福則 (本庄RC)

---

## 【社会奉仕委員会全体として】

坂口孝ガバナーは、各クラブの奉仕プロジェクト推進のための取り組みに、力を入れ支援していくと掲げられました。それには、会員の奉仕に対する意識改革が必要だと捉えております。意識改革をすることで、考え方や行動が変わり、人生観が変わります。今年度は、意識改革を呼びかけ、社会奉仕への関心を高めていきたいと思います。

## 【地域社会奉仕委員会】

地区での地域社会奉仕委員会の役目は、各クラブへの情報提供と各クラブ同士の意見交換の場を作ることです。当委員会としては、社会奉仕活動を実践しているクラブの情報提供と、意見交換のステージを提供していきたいと思います。

## 【子ども家庭委員会】

1945年8月15日、日本人は焼け野原の中で終戦を迎え、戦後の復興時はゼロからのスタートでした。人々は夢と希望に満ちていましたが、終戦から80年が経ち貧富の格差と共に、教育の格差も広がり、一番弱い子どもが不平等の問題をかかえています。今日の日本の子どもは、7人に1人が貧困だと言われています。近い将来その比率はもっと高くなることでしょう。子ども家庭委員会では、何か一つでも子ども貧困の一助となる活動をしていきたいと思います。